

令和
5年度

砂川市の予算と主な事業

☎ 財政係 Tel 74-8768

令和5年度予算額

総額 **354億2,402万円**
(前年度比 1.5%減)

一般会計 **124億9,500万円**
(前年度比 5.1%減)

特別会計
(国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療)
46億416万円
(前年度比 0.5%減)

企業会計 (下水道事業・病院事業)
183億2,486万円
(前年度比 0.8%増)

※前年度比は令和4年度当初予算の数値との比較です。

令和5年度の砂川市の予算は、4月に統一地方選挙が行われることから、人件費、扶助費、公債費などの義務的な経費に加え、国・道などの制度的経費や継続事業を中心とした骨格予算として編成を行ったところです。

新規事業や政策的な判断を要する経費については、第7期総合計画と整合を図りながら、いわゆる「肉付け予算」として、今後補正予算で対応を予定していますが、今日の経済状況などを踏まえ、政策的な経費であっても、計画的に実施している事業および早急な対応が必要な経費は所要の額を計上し、一般会計総額は前年度より5・

1%減の124億9500万円としたところであり、これに、特別会計および企業会計を合わせた予算総額は、前年度より1.5%減の354億2402万円となったところです。

I 健やかに安心して暮らせるやさしいまち

子どもの健やかな成長をみんなで見守るとともに、ライフステージに応じた適切な保健・医療・福祉・介護サービスの提供と、健康づくりや疾病予防の充実に努めます。

◆結婚新生活支援事業

結婚に伴う経済的負担の軽減を図るため、住宅取得費用または住宅賃借費用、引越し費用、リフォーム費用などの一部助成を行う。令和5年度より所要件を緩和するとともに、29歳以下の新婚世帯に対する交付上限額を引き上げ、新生活を支援する。

◆子ども・子育て支援事業計画策定事業

第3期計画（令和7・11年度）の策定に向け、小学生および未就学児のいる世帯に対し、教育・保育の利用状況およびニーズ量を把握するためのアンケート調査を実施する。

◆出産・子育て応援事業

安心して妊娠・出産・子育てができるよう、一貫した支援や相談と併せて出産育児関連費用の負担軽減を図るため、妊娠届出や出生後に保健師との面談を行った妊婦などに対し、給付金を支給する。

◆産後ケア事業

安心して子育てができるよう、産後の



II 安全でやすらぎのあるまち

母子を対象とした退院の延長や退院後のショートステイ、デイサービスについて市立病院へ事業委託し、心身のケアや育児サポートなど対象に合わせたきめ細かい支援を行う。

◆障がい福祉計画策定事業

障害福祉サービスの提供体制確保や必要量の見込みを定めた「障がい福祉計画」について、第7期計画（令和6・8年度）を策定する。



環境保全の取り組みを促進するとともに、エネルギーの有効利用を図ります。また、交通安全・防犯対策や消防・救急体制の充実を図るほか、自然災害の未然防止対策の推進を図ります。

◆焼山ごみ処理場改修事業

浸出水処理施設などの老朽化が進んでいることから設備の更新・修繕を行う。

◆住宅用太陽光発電システム導入費補助金

砂川消防署配備の高規格救急自動車が導入から16年目を迎え、車両本体および高度救命資器材の老朽化が著しい状況であることから更新を行う。

◆備蓄品購入事業

災害時に緊急的かつ応急的に必要とな

る物資を市民に供給する必要があることから、賞味期限が迫る非常用食料品を購入し、備蓄を進める。

III 豊かな心と 学ぶ力を育むまち

学びのための環境整備を進めるとともに、地域と連携して子どもたちの成長を支え、豊かな心や学ぶ力を育む教育の充実を図ります。また、芸術文化活動やスポーツ・レクリエーション活動の充実を図ります。

◆市費教員任用事業

北光小学校の複式学級に、児童の学習をサポートする支援員を引き続き配置する。また、統合後の中学校において、第3学年を4学級とし、行き届いた指導体制を確保するため、時間講師を任用する。

◆社会科副読本改訂事業

小学校第3・4学年を対象とした社会科の授業で市の歴史などを学ぶために必要な社会科副読本を改訂する。

◆スクールバス運行管理事業

令和5年4月の砂川中学校と石山中学校の統合に伴い、遠距離通学となる石山中学校区の生徒への通学支援として、スクールバス3台により3経路の運行を行う。

◆市立小中学校適正規模・適正配置検討事業

◆義務教育学校建設事業

令和8年度に開校予定の義務教育学校を建設するにあたり、基本設計・実施設計を進めるため、業務委託を行う。

IV 活力にあふれ 賑わいのあるまち

各種基盤整備や経営安定に向けた取り組み、起業への支援、企業誘致を推進するほか、地域ブランドを確立し、地域経済の活性化に向けた取り組みを進めます。また、多彩な資源を活かした観光振興を図ります。

◆道営北光袋地区水利施設等保全高度化事業

玉ねぎの主産地である北光袋地区は、北海道改良区の区域外であり灌水体制が整備されておらず、干ばつに対応できないことから、道営事業を活用した灌水体制の整備を推進する。

◆新規就農育成支援事業

担い手確保対策として、地方相談会への参加、農業体験事業の実施により新規就農へのきっかけづくりを行うほか、就農初期段階の青年就農者に対し給付金を支給する。

◆保証融資利子補給交付金（緊急対策分）

新型コロナウイルス感染症の拡大により、経営に影響を受けている事業者に対し、金融面での支援を実施する。

◆商業街路灯無電柱化工事費補助金

◆若年就労支援事業

市内企業の魅力発信を行うとともに、若者のキャリアデザインを推進することと、働き方改革を行い生産性の向上と雇用創出を図り、地元での就職につながる環境づくりを推進する。

V 自然と調和した 快適で住みよいまち

道路・橋梁の整備や公共交通機関の維持確保に取り組みます。また、良質な住環境の形成に向けた取り組みを進めるとともに、水道水の安定供給や下水道施設の整備などに努めます。

◆道路橋梁整備事業

○黄金通り改良舗装工事、ほか2件

◆道路橋梁修繕事業

○東豊沼橋修繕工事、ほか2件

◆J R 砂川駅設備改善事業

市民が安全かつ快適に利用できるよう、J R 砂川駅の東口整備に向けた協議を進めるとともに、ホーム待合室の維持管理を行う。

◆ハートフル住まいる推進事業

◆公営住宅長寿命化型改善事業

○北光団地屋根・外壁改善工事

◆住み替え支援事業

世帯規模や住まい方の変化などに対応するため、高齢者や子育て世帯の円滑

な住み替えを支援し、住み替えおよび移住定住の促進を図る。

◆公園施設長寿命化計画策定事業

公園施設の計画的な維持管理および長寿命化の推進を目的に、平成25年度に策定した「公園施設長寿命化計画」について、計画期間が終了することから更新を行う。

VI 明日へつなぐ 協働と支え合いのまち

市民・地域・行政の信頼関係を築くとともに、地域コミュニティを育みます。また、多様化する市民ニーズに柔軟に対応できるよう、情報通信技術の活用などにより市民サービスの向上を図ります。

◆地域コミュニティ活動支援事業補助金

◆特別徴収税額通知電子化事業

令和6年度以降の個人住民税から、事業所用に加え、納税義務者用の特別徴収税額通知についても事業所からの求めにより電子送付での対応ができるよう、システム改修を実施する。

◆個人番号カード普及促進事業

◆住民票等コンビニ交付サービス事業